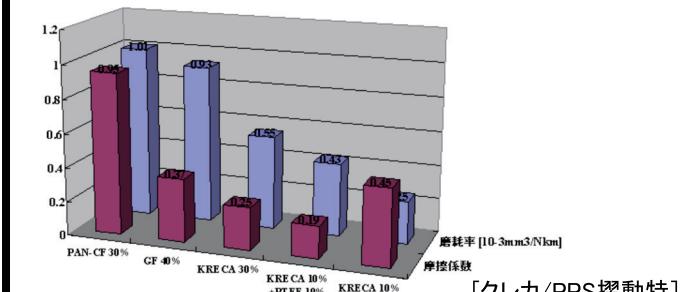
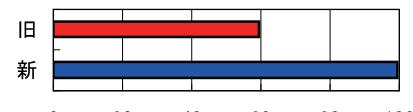


ブースNO.	提案名	工法
69	炭素繊維による素材特性の向上	次世代技術

会社名	株式会社 クレハ(炭素製品部)	〒974-8686 福島県いわき市錦町落合16
海外生産拠点国	国名	(無)
海外進出計画	国名	(無)
輸出 実績・計画	国名	欧洲、アメリカ、アジア
<提案のねらい> 各種プラスチック、合成ゴム等に添加することで炭素繊維のもつ摺動性、耐熱性などの機能を付与することで従来の素材パフォーマンスを上げる。		認証取得 ISO14001, ISO9001 主要取引先 PTFE(フッ素樹脂)などのコンパウンドメーカー
コスト	△	適用製品・応用分野 ブレーキパッド、ガスケット、シール材、軸受などの自動車部品を構成する素材(各種フッ素樹脂など)に添加して使用される。
新規性	○	
機能	◎	
製品への波及効果	◎	
環境配慮	-	

技術 内 容	
従来工法・構造・材料 等	提案工法・構造・材料 等
<p>・シール材、軸受の材料として使用されるPTFEなどのフッ素樹脂は材料単体(未充填)の場合、①耐摩擦性、②圧縮特性などの機械特性に欠点がある。</p> <p>・フッ素樹脂の特徴 ①耐薬品性、②耐熱・耐寒性、③低摩擦係数 ④耐候・耐湿性、⑤比粘着性、⑥難燃性</p> <p>・シール材としての必要特性(※フッ素樹脂が持たない特性) ①機械的強度、②耐磨耗特性、③弾性特性、④低歪性 ⑤耐疲労性</p>	<p>・KRECA(クレハ炭素繊維)を充填することで高摺動特性を発揮し、磨耗量を大幅に低減することができます。</p> <p>・改良できるその他特性 耐クリープ性、機械強度と耐久性、圧縮強度 熱伝導性、電気伝導性、熱膨張抑制</p>  <p>[クレカ/PPS摺動特]</p>

セポ  イ ルン スト	摩擦係数が小さく、相手材(金属の場合が多い)を傷つけることなく、繊維が適度に磨り減ることで自己潤滑性を高める特性がある。(※ガラス繊維は相手材を傷つけ易い。) ガラス繊維の弱点であるふつ酸、強アルカリに使用可能であり、また水中でも使用可能である。 	課題	・炭素繊維は素材としてのコストが高い。 ・PAN系炭素繊維と比較して強度向上の面では機能が劣る。
新(一 旧自 比社 較比 )	摺動特性	コスト	耐薬品性(VS ガラス繊維)
	旧  新 	旧  新 	旧  新 

新素材、環境、品質等への波及効果	機械特性(耐クリープ性、曲げ弾性率、硬さ)、熱伝導性、電気特性、耐熱性、耐食性の付与		
問合せ先	部署	炭素製品部	担当者 星・伊奈
	TEL	03-3249-4692	E-mail s-ina@kureha.co.jp
			URL http://www.kureha.co.jp